第1号様式の2

工　事　成　績　採　点　表

工事担当課名

工事名												契約金額(最終)															
請負者名												工期	平成　年　月　日 ～ 平成　年　月　日								完成年月日	平成　年　月　日				
考査項目		監督員					担当課長					検査員(出来形・中間)					検査員(出来形・中間)					検査員(完成)				
		氏名					氏名					氏名					氏名					氏名				
項目	細別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e
1 施工体制	Ⅰ 施工体制一般		+1.5	0	−5.0	−10																				
	Ⅱ 配置技術者	+3.0	+1.5	0	−5.0	−10																				
2 施工状況	Ⅰ 施工管理		+1.5	0	−5.0	−10						+5.0	+2.5	0	−7.5	−15	+5.0	+2.5	0	−7.5	−15	+5.0	+2.5	0	−7.5	−15
	Ⅱ 工程管理	+1.0	+0.5	0	−5.0	−10	+10	+5.0	0	−7.5	−15															
	Ⅲ 安全対策	+2.0	+1.0	0	−5.0	−10	+15	+7.5	0	−7.5	−15															
	Ⅳ 対外関係	+2.0	+1.0	0	−2.5	−5																				
3 出来形及び出来ばえ	Ⅰ 出来形	+2.0	+1.0	0	−2.5	−5						+10	+5.0	0	−10	−20	+10	+5.0	0	−10	−20	+10	+5.0	0	−10	−20
	Ⅱ 品質	+2.0	+1.0	0	−2.5	−5						+15	+7.5	0	−12.5	−25	+15	+7.5	0	−12.5	−25	+15	+7.5	0	−12.5	−25
	Ⅲ 出来ばえ											+5.0	+2.5	0	−5.0		+5.0	+2.5	0	−5.0		+5.0	+2.5	0	−5.0	
4 技術力	Ⅰ 技術力の発揮 ※2	+		0																						
5 創意工夫	Ⅰ 創意工夫と熱意・努力 ※2	+		0																						
6 社会性等	Ⅰ 地域への貢献等 ※3						+10	+5	0																	
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		± 点					± 点					± 点					点					± 点				
評定点(65±加減点合計) ※1		① 点					② 点					③ 点					③ 点					④ 点				

7 評定点計　＿＿点　○ 出来形・中間検査があった場合：（①　点×0.4 ＋②　点×0.2 ＋③　点×0.2 ＋④　点×0.2 ）＝　点

※ 但し、③（出来形・中間）が2回以上の場合は平均値

○ 出来形・中間検査がなかった場合　（①　点×0.4 ＋②　点×0.2 ＋④　点×0.4 ）＝　点

8 法令遵守等 ※6　－　点

9 評定点合計　＿＿点　○ 7 評点合計（　点）－ 8 法令遵守等（　点）＝　点（四捨五入により整数）

所見 ※4	[監督員]	[担当課長]	[検査員]

※1　1～3の評定(65±加減点合計) ＋ 4、5、6の評点(加点合計) ＝ 評定点　　なお、各評定点(①～④)は小数第1位まで記入する。

※2　技術力の発揮及び創意工夫と熱意・努力の評定は、工事全般を通して、優れた技術力等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方式とし、加点評価のみとする。
なお、評価にあたっては担当課長と協議すること。

※3　社会性等の評価では地域への観点から加点評価のみとする。また法令遵守等は減点評価のみとする。

※4　a・d・e評価があればその内容をまたは特別の事項があれば記載する。

※5　各考査項目ごとの採点は、監督員は別紙－1 、担当課長は別紙－2、検査員は別紙－3 によるものとし、検査員の評価に先立ち、監督員、担当課長が記入すること。

※6　法令遵守等の評価は担当課長が行う。

※7　本工事成績採点表は、工事完成後速やかに監督員・担当課長において採点し、監督員が担当課長の決裁の後、検査員に提出すること。